

再確認！大雪ってどんな災害？

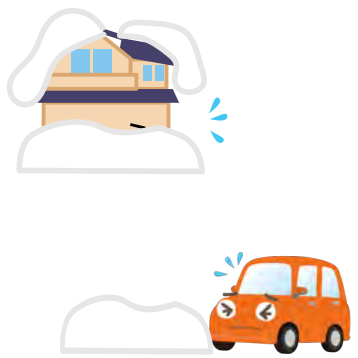
「いつものことだから」「慣れているから大丈夫」という油断が、思わぬ怪我や事故につながります。大雪について知識を深め、災害に備えましょう。

☎ 本庁舎危機管理課（31 番窓口） ☎ 0857-30-8033 ☎ 0857-20-3042

近年の鳥取における大雪災害

平成 29 年 2 月 9 日～ 12 日にかけて、本市で最大積雪量 91 釐の大雪を記録し、33 年ぶりの記録的な豪雪となりました。

この時、自動車専用道路でのスタックをきっかけに、周辺の道路でおよそ 500 台の立ち往生が発生しました。

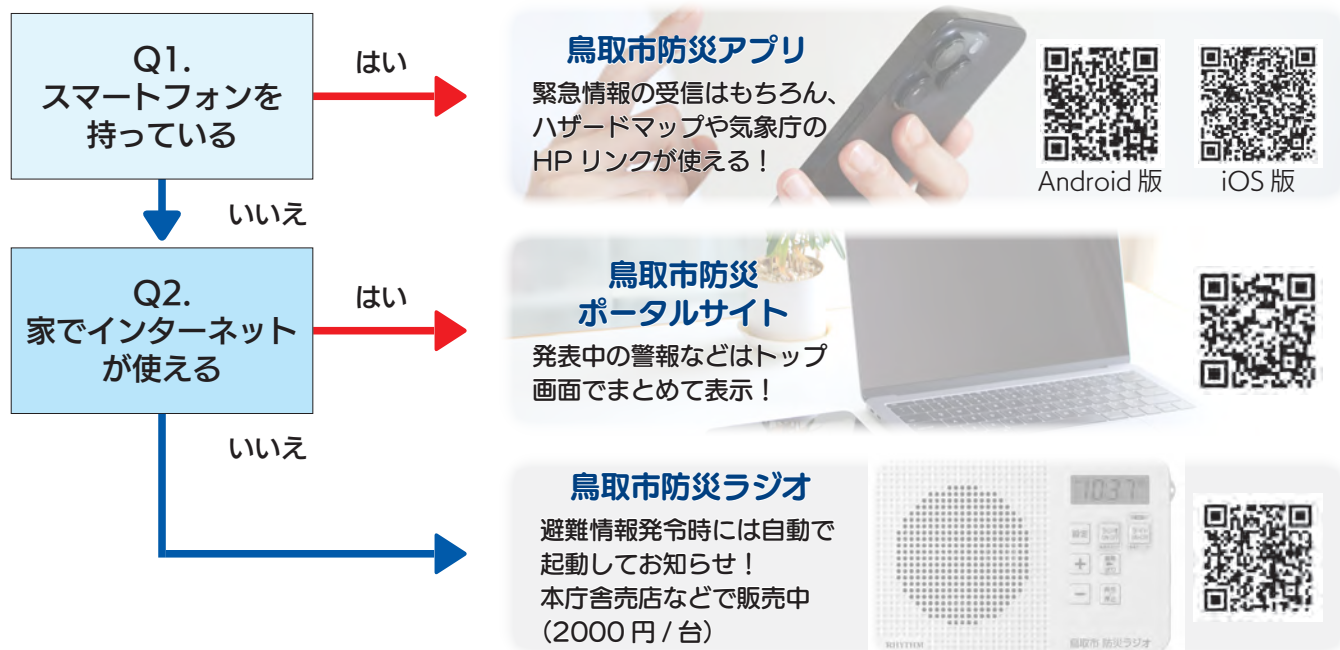


- 雪害はどんなことが起こる？**
- 人への影響**
- ・除雪作業中の負傷
 - ・屋根からの落雪による負傷
 - ・積雪や凍結による車の事故
 - ・渋滞による車の立ち往生
 - ・倒木などによる集落の孤立
- 住居・生活への影響**
- ・雪の重みによる家屋の損壊
 - ・停電、固定電話の不通
 - ・ビニールハウスの破損
- 交通への影響**
- ・道路の渋滞、通行止め
 - ・バス・鉄道の運転中止
 - ・飛行機の欠航

対策のポイント

- 「雪かき時」には**
- あらかじめ川や水路の位置を確認し、誤って落ちないようにしましょう。凍ったタイヤや敷石に注意し、なるべく 2 人以上で作業しましょう。また、火災時に備え、消火栓上の除雪にご協力をお願いします。
- 「歩行時」には**
- 落雪の危険があるため、降雪後の暖かい日は軒下で立ち止まらないようにしましょう。
- 「車の運転時」には**
- 運転前に道路や交通状況を確認しましょう。雪路用タイヤを利用し、十分に車間をとって走行しましょう。

自分にぴったりの防災ツールを診断してみよう！



大雪時のごみ収集

問 本庁舎生活環境課（25 番窓口）

TEL 0857・30・8084

FAX 0857・20・3918

または各総合支所市民福祉課

（TEL・FAX 10 ページに掲載）

ごみ出しやごみ収集が円滑にできるよう、積雪時はごみステーション周辺の除雪にご協力をお願いします。

また、積雪時の道路事情によっては、やむを得ずごみ収集を中止する場合があります。ごみ収集の中止は、**本市公式ウェブサイト、ケーブルテレビ、FM ラジオ放送**などでお知らせします。また、大雪でごみ出しが困難な場合は、無理をせず次回以降の収集日に出すようお願いします。

ごみ集積場所の変更・統合をご検討ください

ごみ収集を円滑に行うため、降雪が想定される期間（例…12 月～2 月の間）のみ、国道・県道・広い市道沿いにごみ集積場所を変更（統合や移動）できます。円滑なごみ収集のため、地域のみなさんで検討ください。

◆手続き方法

ごみ集積場所届出書、変更場所の地図を生活環境課（または各総合支所市民福祉課）までご提出ください。電子申請やメール、郵送での手続きも可能です。

※ごみ集積場所届出書は、生活環境課、各総合支所市民福祉課、本市公式ウェブサイトにて取得できます。

※ごみ集積場所を変更前の場所に戻す際は、再度届出書の提出が必要となります。

バス停の除雪のお願い

問 本庁舎交通政策課（54 番窓口）

TEL 0857・30・8326

FAX 0857・20・3953

降雪や除雪車の通行によりバス停に雪がたまり、バスの乗降に支障をきたすことがあります。路線バスなどは、市民生活を支える貴重な移動手段ですので、地域でのバス停の除雪にご協力をお願いします。



水道管の凍結対策を！

問 水道局給水維持課

TEL 0857-53-7933 FAX 0857-53-7801

気温が氷点下になると、凍結により蛇口から水が出なくなったり、水道管が破裂したりすることがあります。露出しているなど、凍結しやすい環境にある水道管には保温材を巻き、ぬれないようにビニールで覆うなど、防寒対策を施してください。

また、夜間や早朝の冷え込みに備えて、少しずつ水を出し続けておくと凍結しにくくなります。出した水はためて、洗濯などに使いましょう。

【凍結してしまったら】

自然にとけるのを待つか、凍結した部分に布やタオルをかぶせて、その上からぬるま湯をかけてゆっくり溶かしてください。



※熱湯をかけると破裂やひび割れの恐れがあります。

【水道の止水栓を点検しましょう】

水道管の破裂など、緊急時の初期対応ができるように、日ごろからご家庭の水道の止水栓を点検しましょう。



除雪状況をリアルタイムに確認！
「とりみち info」



雪に関する最新情報は
こちら

